mixi　コミュニティ　検索　テイスティ高橋

ホーム　プロフィール　マイミク一覧　つぶやき　日記　フォト　チェック　伝言板　メッセージ　カレンダー　足あと　ゲーム

タイトル＆本文　検索

テイスティ高橋の日記

日記を書く

友人の最新日記

聖也
今日の猫
2020年01月06日21:00

RONKORON
京都散策・2【下鴨神社の獣鞠始…(5)
2020年01月06日11:54

もっと見る

自分の日記

京日記　第480段　己亥12月24日
2019年12月27日13:14

京日記　第479段　己亥12月23日
2019年12月26日11:29

京日記　第478段　己亥12月22日
2019年12月25日19:33

己亥 師走 一
2019年12月17日18:16

京日記　第477段　己亥11月29日
2019年12月03日11:38

もっと見る

< 2019年12月 >

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

過去の日記

過去日記の閲覧設定

2020年
01月　02月　03月　04月
05月　06月　07月　08月
09月　10月　11月　12月

2019年
01月　02月　03月　04月
05月　06月　07月　08月
09月　10月　11月　12月

2018年
01月　02月　03月　04月
05月　06月　07月　08月
09月　10月　11月　12月

2017年
01月　02月　03月　04月
05月　06月　07月　08月
09月　10月　11月　12月

2016年
01月　02月　03月　04月
05月　06月　07月　08月
09月　10月　11月　12月

2015年
01月　02月　03月　04月
05月　06月　07月　08月
09月　10月　11月　12月

< 京日記　第479...　テイスティ高橋の日記一覧へ　己亥 師走 一 >

京日記　第478段　己亥12月22日

編集する

2019年12月25日19:33　一部の友人まで公開　89 view

今日は、近来、マレに見るオモシロい一日になりそうな予感があった。

神沢杜口は、10歳の時、入江家から神沢家に養子に入ったのだが、この入江家というのは、神沢家と同じ京都町奉行所の与力を務める入江家だろうとは推測されていたが、立証されてはいなかった。

しかし、今年2月11日、杜口の命日に菩提寺「慈眼寺」に墓参に行った時、初めてお会いした主に杜口の俳句を研究されている奥野さんが、入江家のご子孫を東京武蔵野市で発見され、本日22日、慈眼寺で神沢家と入江家のご子孫が対面されることになった。

奥野さんの調査の結果、両家は元禄時代以後、幕末まで、互いに養子や嫁・婿に行ったりで、緊密な関係にあったのだが、明治維新以後、付き合いが途絶えてしまい、実に約150年ぶりに再会することになったのだ。直近まで、両家は互いを全く知らなかった。

そのドラマチックな対面の席に「神沢杜口研究家？」として出席を許されたので、23日上洛予定を1日早めて本日上洛することになった。

新横浜駅8時9分の新幹線に乗る。一日中、雨降りそうな曇天。今日の富士山

10時8分、京都駅に着く。
今年2月11日、杜口の命日にマイミクの仙ちゃんさんもご一緒に慈眼寺に行っていたので、お誘いして、待ち合わせ場所のJR「二条」駅で降りる。

二条駅裏口から「七本松通」を北上する。初めて歩く道。はるか先に「嵯峨野線」の高架橋が見えている

嵯峨野線の高架下をくぐり北上。「丸太町通」を渡って、さらに北上

mixiプレミアム
mixiがもっと便利に、もっと楽しくなる！
詳しくはこちら

話題の日記

アポロ
東京2日目❤
268 view

初夏
『毒親介護』
81 view

Tomas T
カッティング用レコード盤は柔らかいので、再生に注意
119 view

queen bee
お次のウイスキー✧*。
23 view

ミクパパ(ˆ-ˆ*)/。
That figures.
21 view

サカノウエヨースケ
2020年!!あけましておめでとうございますの話(新曲秘...
127 view

徒然亭 相BO 休
ロマンだなぁ
43 view

紅葉の京都
刑の減軽などあり得ない!!
40 view

メープルプリン王子
日本で人権が―！してる人らは？
24 view

青列車
無罪…とな？
55 view

話題の日記一覧へ

mixiプレミアム限定
マイミクに隠れて
コミュニティに参加できる?!
忍者モード参上　詳しく見る >

困ったときには
日記のヘルプ
利用上の注意
規約違反の通報
メンテ・障害のお知らせ

やがて慈眼寺（写真右端）が見えてくる。写真左端に「七本松出水」のバス停がある

前の写真の道路（七本松通）をさらに進み、振り返る。道路左側に慈眼寺庫裡、住居、本堂、墓地（写真左端）が並ぶ

七本松通から「出水通」に曲がる。写真左端が慈眼寺

mixi　コミュニティ　検索　テイスティ高橋

慈眼寺表門。11時10分ころ入る

慈眼寺庫裡

庫裡右奥の玄関から、靴を脱いで上がり、右側の座敷には、奥野さんほか、神沢家子孫夫妻、奥野さんの研究チーム？などが、すでに居らした。
挨拶を交わし、やがて入江家子孫夫妻が到着された。
淡々とした挨拶が続く。しばし両家の元禄時代以後の会話が続き、全員で神沢家の墓に向かいお参りする。

墓前で記念撮影する。真ん中の神沢杜口の墓を挟んで、前列右側が神沢家子孫夫妻で、左側が入江家子孫夫妻。後列左端が、関西大学文学部の与謝蕪村研究の藤田名誉教授

mixi　コミュニティ　検索　テイスティ高橋

墓地には神沢家の歴代の墓石が点在する。この墓石は、杜口の子供と孫らしい

最も古いと思われる杜口の祖父「宜茂（よししげorよしもち）」の墓石。表面がボロボロに剥落していて、カケラを拾い集めて初めて宜茂のものと判った。上の手は自分。下の手は杜口子孫の奥様の手

その後「丸太町通」に出て、奥野さんが予約された寿司屋の一室で会食となった。

神沢家子孫夫妻から引出物（お菓子、ちりめん山椒）までいただき、順次解散。

入江家子孫夫妻のご希望により、昨年、自分が特定した入江家屋敷跡に案内する。

その後、近くの喫茶店で奥野さんより詳しいお話を聞く。

入江家に伝わった翁草が、昭和63年に杜口自筆本（原本）と認定されていたが、その後、入江家に死蔵されたままで忘れられていた。今回、入江家より再発見された。

翁草の杜口自筆本（原本）認定根拠となった蔵書印

活字本に記されている「本阿弥光正」は、原本では「本阿弥光二」ではないか？との予測をしたのだが、入江家に死蔵されていた翁草杜口自筆本には、やはり欠本があり、その部分は、入江さんの記憶では欠本くさいとのこと(-_-;)

そうしたら藤田教授が、関西大学にある翁草の写本3種を見せてくれるとのことで、ある程度の確認はできそうな感じで救われた。年が明けたら早々に確認したい。

実に不思議なことに、神沢家の菩提寺は慈眼寺で、入江家の菩提寺は東山の妙伝寺なのだが、両方の寺で全く同じ戒名の墓石が3つあるとのこと。

これはどういうことなのか？　互いの菩提寺に分骨したのか？　奥野さんも首をかしげていた！

奥野さんと別れ、仙ちゃんさんと地下鉄「二条」駅から「烏丸御池」駅で下車。いつも行く駅地下の「元気市場」で、一献🍺🍶傾けながら今日の話で盛り上がる。

7時頃、お開きとし、烏丸御池駅から二条駅でJRに乗り換え「花園」駅で下車。スーパー・マツモトに寄り、我が庵に入った。

コメント

イイネ！(16)　Gu! chon　Kuri　まれびと　長老　ポンム・ド・テール　鏡ねこ　のつのつ　こねこうどん　AIR Kei　RONKORON

コメント

ウォッカマティーニ　2019年12月25日 20:19

入江家と神沢家の歴史を探る京都散策、興味深いですね！
神沢杜口にも関心が出てきました。
随筆家で歴史家、俳人とは多才な人ですね。

コメント

テイスティ高橋　2019年12月25日 20:28

> ウォッカマティーニさん　神沢杜口は号で、実名は「神澤奥兵衛貞幹（かんざわよへいさだもと）」と言います。

生粋の京都人で、たくさんの著作・俳句など残していますが、現在、ほとんど研究する人がおりません😵

我々と同じように市中徘徊が大スキな人でした🤚
興味をもっていただきありがとうございますm(_ _)m

おけっと　2019年12月26日 00:36

まあ、なんて興味深いお話でしょう‼
高橋さんはピンポイントの研究者でいらっしゃったのですね。
私も名のある誰かの子孫だったら面白いのに。
曾祖母の父親が大坂の商人「紅屋利兵衛」だったことしかわかりません。
利兵衛は大坂のどこやらの堀を改修するお金を出したとかで名字帯刀を許されたとか。
誰か調べてくれないかな(笑)

コメント

mixi　コミュニ　検索　テイスティ高橋

テイスティ高橋　2019年12月26日 08:06

> おけっとさん　神沢杜口は、膨大な著作物を残した割には、あまり知られていなくて、研究する人もほとんど居ない状態です
だから私なんかが入り込める余地があるのですが

紅屋利兵衛さんですが、そのくらいの実績があるのでしたら、大阪で大阪市史とか、ちょっと調べれば、けっこう詳しいことが判ると思います

AIR Kei　2019年12月26日 11:45

素晴らしい瞬間に立ち会われたのですね!両家150年ぶりなんて読んでいて鳥肌立ちました!
高橋さんの研究が徐々に点と点が線で繋がって来ているのですね。素晴らしい事だと思います。過去を紐解くのはとても時間がかかる作業ですが、高橋さんの情熱とお人柄で関係者のネットワークでさらなる研究成果を生んでられるのだなぁと思いました。
お墓に同じ戒名が3つあるなんて読んでいてゾクゾクしました!

コメント

テイスティ高橋　2019年12月26日 13:34

> AIR Keiさん　神沢・入江両家が、なぜ仲睦まじくなったのか？　そしてなぜ両家は互いに疎遠になってしまったのか？　奥野さんは探りたいとおっしゃっていました！

私は翁草に書いている内容の検証や考察が専攻なので、家系的なことはあまり突っ込みませんが、たいへん興味深いお話ですね

いろいろな人が、多方面の研究をするのが良いと思います

のつのつ　2019年12月26日 17:05

両家の歴史が動く所にお邪魔出来るなんて凄いですね！
これを機に両家の繋がりが復活するといいですね
石碑が出来た時には見に行かなくちゃ

コメント

RONKORON　2019年12月26日 19:22

とても素晴らしい一日でしたね。

謎が謎を呼ぶ感じで、どんどん奥が深くなっていきますね。

コメント

テイスティ高橋　2019年12月26日 20:27

> のつのつさん　貴重な体験でした

今後、両家はどうなるんでしょうね(・・?　今さら、嫁取り・婿入りなどを再開することはないでしょうが、親戚付き合いは復活するみたいです

テイスティ高橋　2019年12月26日 20:32

> RONKORONさん　時間が早く過ぎた一日でした！

両家には、まだまだ判らないことがたくさんあって、ツイ首を突っ込みたくなってしまいます
(>_<)

にのほ　2019年12月26日 21:20

なんだかすごいですね～

ますます、深～く研究されていかはるんですね…

コメント

テイスティ高橋　2019年12月26日 21:26

> おけっとさん　ちょっと調べたら、このような人が見つかりました！　もしや？

阿部市郎兵衛(あべ いちろべえ)家は近江国能登川の近江商人、屋号は『紅屋』。

阿部市郎兵衛 (5代)常省:(明和4年(1767年)-天保6年3月(1835年4月)、4代市郎兵衛の子)麻布商を営み、紅染め業を始め「紅市」の名を広める。享和の頃には利子をとり3-6ヵ月間の延べ売り(掛け売り)販売を始め、利子収入も加わり富をえる。

阿部(紅屋？)利兵衛:5代市郎兵衛の子。
　阿部周吉:第3代利兵衛家当主。
　　2代利兵衛の娘なをの入婿。
　阿部元寿:第4代利兵衛家当主。
　　膳所藩筆頭家老戸田資慶の長男
　　3代周吉の娘はつの入婿。

テイスティ高橋　2019年12月26日 21:46

> にのほさん　はまってしまいました
研究者がホボ居ないので、調べると判ることも多いです　これが研究者が多いと、ほとんど新しいことは発見できません！

ところで以前、にのほさんが指摘されていた「二」という文字にゴミか墨が付いて「正」と読み違えたかも？　というのはアタリ！　かもしれません

来年、確かめられそうです

mixi　コミュニ　検索　テイスティ高橋

お　2019年12月26日 23:59

> テイスティ高橋さん　わあ、すごいですね。
名字も違うしいつ頃から大阪で商売をしていたかもわかりませんので確かめようもありませんが、もしかしたらと思うとロマンを感じますね。
ありがとうございました(*^ー^)ノ♪

コメント

にのほ　2019年12月27日 05:28

> テイスティ高橋さん

ニ→正説楽しみにしてます

コメント

コメントする

コメントする

利用規約および個人情報保護ページに同意のうえ投稿してください。

日記を書く

テイスティ高橋の日記一覧へ

このページの上部へ

mixiについて　運営者からのお知らせ　mixiプレミアム　サービス一覧　機能要望　スマホからの利用　利用規約　お問い合わせ
モンスト　子供の写真・動画を共有　美容室予約
運営会社　プライバシーポリシー　健全化の取り組み　開発者向け情報　人材募集　転職サイト

Copyright (C) 1999-2020 mixi, Inc. All rights reserved.